

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21000	男女共同参画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	第4次高山市男女共同参画基本計画	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	6	協働・行政		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	H27実施計画額	基本施策	1	協働	千円			
	2396			目	10	市民活動推進費		施策	5	男女共同参画社会の実現				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	第4次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・男女共同参画意識の啓発 ・男女共同参画推進懇話会の開催
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・男女共同参画意識の啓発(共同参画講座・講演会の開催、職員研修実施) ・男女共同参画懇話会の開催						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
活動指標	男女共同参画推進懇話会の開催	回	目標値	2	2	2	2
	実績(見込)			2	2	2	
活動指標	ワーク・ライフ・バランス啓発事業	回	目標値	5	10	10	10
	実績(見込)			2	6	6	
成果指標	審議会への女性の登用率	%	目標値	40	40	40	40
	実績(見込)			29	31	31	
補足	算出根拠等	第4次高山市男女共同参画基本計画	達成率(%)	71	77	77	
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民等の意識を把握するなかで、効果的な取り組みをすすめる必要がある
--------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・意識調査の結果を反映した啓発の実施 ・意識調査の結果やこれまでの成果の検証を踏まえた第4次男女共同参画基本計画の策定	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	男女共同参画基本計画に基づき、事業所や地域と連携して男女共同参画に対する意識の高揚を図る
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	啓発活動について、セミナー等への参加者や事業所等への意識調査を継続的に実施するとともに、成果の可視化を図っていく必要がある。 行政・地域・事業者が連携・協働した実効性ある取り組みを進めていく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,196	1,341	1,341	1,557
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	13	15	15	17
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・男女共同参画意識の啓発 ・男女共同参画推進懇話会の開催	要求のポイント	・第4次男女共同参画基本計画の推進 ・男女共同参画意識の啓発(テーマやターゲットを定めた実践的な内容の共同参画講座の実施など)	事業実施の課題	・啓発活動について、実効性のある取り組みを進めていく必要がある ・ワーク・ライフ・バランスの推進に対する社会的要請の高まりに的確に対応していく必要がある
------	---------------------------------	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,341	1,557	216	1,271	1,271	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,341	1,557	216	1,271	1,271		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21005	地域づくり活動支援事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根 拠 計 画	市長公約	・多様化する市民ニーズや地域課題を、地域が一体となって対応できるように協働のまちづくりシステムを構築します ・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます
	種 別			款	2	総務費		分野	6	協働・行政			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費		基本施策	1	協働	H27実施計画額	千円	
			2392	目	10	市民活動推進費		施策	1	協働のまちづくりによる地域力の向上			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	地域力の向上を図り、地域課題の解決を推進する。	概 要	事業の実施手法(手段)	各地区のまちづくり協議会等に対する財政支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	新規事業(事業の整理) ・町内会活動や市民活動への支援 ・協働のまちづくりについての議論の継続								
成果 指 標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	町内会加入率			%	目標値				70.00
					実績(見込)	70.88	70.23	69.41	
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)						
				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)					
補 足									

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・協働のまちづくりをすすめるため、モデル地区における取り組みをすすめるとともに、全地区における組織設立を促す必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・モデル地区における取り組みをすすめるとともに、各地区における組織の設立を支援		
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	維持・改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る ・町内会加入促進に向けた取り組みについて検討する
	二 次 評 価	<input checked="" type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・地域との議論を深く理解を得ながら、協働のまちづくりの取り組みを全体的に実践していく必要がある。 ・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある。

コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	39,244	45,005	61,805	282,675
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	423	489	675	3,086
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市内20地区のまちづくり協議会に対する財政的な支援 ・人材育成のための講座等の開催 ・町内会への加入促進 ・町内会が維持管理する防犯灯の新設・改修・撤去に対する助成 ・町内会集会所の整備に対する助成	要 求 の ポ イ ン ト	・地域づくり活動を促進するために必要な経費を計上	事 業 実 施 の 課 題	・各地区における「協働のまちづくり」の着実な推進を図る必要がある ・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある
------	--	---------------------------------	--------------------------	---------------------------------	---

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		61,805	282,675	220,870	272,030	272,030	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金	11,000	10,000	△ 1,000	10,000	10,000		
	県支出金			0				
	その他			0	3,878	3,878		
	一般財源	50,805	272,675	221,870	258,152	258,152		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21010	市民活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市民活動応援指針	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	6	協働・行政		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	協働	H27実施計画額				
	2394			目	10	市民活動推進費		2	多様な主体が協働できる仕組みづくり		千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市民活動団体の力を高め、地域課題の解決に活かす	概要	事業の実施手法(手段)	市民活動への支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		市民活動への支援 協働のまちづくりについての議論の継続						
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	市民活動支援補助金交付団体件数		団体	目標値	10	10	10	10
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	4	8	10	
				達成率(%)	40	80	100	
成果面	市民活動団体登録件数		団体	目標値	110	120	120	130
	算出根拠等			実績(見込)	114	119	129	
				達成率(%)	104	99	108	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
補足				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	市民活動団体とまちづくり協議会や行政との協働を促進する必要がある
--------------------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		市民活動団体とまちづくりを担う組織との連携の強化
次年度の実施方針	維持・改善	各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る
	<input checked="" type="radio"/> 拡大	
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	
二次評価	維持・改善	地域との議論を深め理解を得ながら、協働のまちづくりの取り組みを全市的に実践していく必要がある。
	<input checked="" type="radio"/> 拡大	
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,601	4,459	6,193	5,434
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	39	48	68	59
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	市民活動への支援	要求のポイント	市民活動に対する支援を通じて市民活力の向上を図る	事業実施の課題	市民活動団体が協働のまちづくりの取り組みの中で、地縁型組織との連携や協力により実施できるような仕組みづくりを検討する必要がある
------	----------	---------	--------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,193	5,434	△ 759	4,730	4,730	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,193	5,434	△ 759	4,730	4,730		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21020	都市交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	6	みんなで作る持続可能なまち	根拠計画	-	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	6		協働・行政		実施計画事業
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	2	交流	H27実施計画額		千円	
				2396	目	10		市民活動推進費	施策		1		交流の促進

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・高山市都市提携委員会を中心とした事業の実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	国内の姉妹友好都市数	市	目標値	4	4	4	4
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	4	4	4	
	国内姉妹友好都市との交流人数(都市提携委員会事業及び支援事業)	人	達成率(%)	100	100	100	
成果面	算出根拠等		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	国内姉妹友好都市との交流人数(都市提携委員会事業及び支援事業)		実績(見込)	1,773	694	1,000	
補足	算出根拠等	市民ツアー、民間団体交流等	達成率(%)	177	69	100	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民レベルの交流の促進と新たな交流(経済・文化面等)の推進を図る必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・新たな交流(経済・文化面等)についての検討	
次年度の実施方針	○維持・改善	・国内姉妹友好都市との交流を推進する
	○維持・改善	
二次評価	拡大	・市民レベル(市民団体)の交流が進むよう取り組む必要がある。
	縮小	
二次評価	廃止検討	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,207	1,080	1,570	1,568
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	24	12	17	17
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施	要求のポイント	・国内の姉妹友好都市との交流を推進する	事業実施の課題	・民間レベルでの更なる交流を促進する必要がある
------	--------------------------	---------	---------------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,570	1,568	△2	1,240	1,240	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,570	1,568	△2	1,240	1,240		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21030	交通安全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市交通安全計画	市長公約	-
	種別			款	2	総務費		分野	5	基盤・安全		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	H27実施計画額	基本施策	8	安全	千円			
			2397	目	10	市民活動推進費		施策	1	交通事故の防止				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・交通安全意識の高揚を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・交通安全教室の実施 ・普及啓発活動の実施 ・交通安全関係団体の支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室の実施 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体の支援 						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	交通安全教室	件	目標値	80	80	80	80
		実績(見込)	54	61	62			
	成果指標	交通安全事故死者数	人	目標値	0	0	0	0
		実績(見込)	5	3	2			
	成果指標	交通安全事故発生件数	件	目標値	300	300	300	300
		実績(見込)	218	208	167			
	補足	算出根拠等		達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
	補足	算出根拠等		実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足	算出根拠等		目標値				
算出根拠等			実績(見込)					
補足	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
補足	算出根拠等		実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
--------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		・関係機関と推進体制等について協議
次年度の実施方針	○ 維持・改善	交通安全意識の高揚を図る 関係機関と推進体制等について協議を継続する
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
二次評価	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,722	3,736	3,901	3,985
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 40	41	43	44
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・交通安全教室の実施 ・普及啓発活動の実施 ・交通安全関係団体への支援	要求のポイント	・交通安全意識の高揚を図る	事業実施の課題
------	---	---------	---------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	3,901	3,985	84	3,901	3,901	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,901	3,985	84	3,901	3,901		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21040	人権啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	高山市人権施策推進指針	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	4	福祉・保健		実施計画事業	
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	H27実施計画額	基本施策	1	地域福祉	千円		
	2396		目	10	市民活動推進費	施策		1	地域における支えあいの仕組みの強化				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める	概要	事業の実施手法(手段)	・人権啓発活動の実施 ・高山市人権擁護委員協議会への助成
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・人権啓発活動の実施(講演会の開催、懸垂幕の掲示、人権だよりの発行、人権パネル展の実施、人権標語募集等) ・高山市人権擁護委員協議会への助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	人権講演会の実施	回	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	人権だよりの発行	回	目標値	12	12	12	12
				実績(見込)	12	12	12	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	人権施策推進協議会の開催	回	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・各種取組みを継続的に実施していく必要がある
--------------------------	------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		・人権施策推進指針に基づく啓発事業等の実施
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,030	931	1,268	1,152
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	11	10	14	13
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・人権啓発活動の実施 ・高山市人権擁護委員協議会への助成	要求のポイント	・人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める	事業実施の課題	・各種取組みを継続的に実施する必要がある
------	---------------------------------	---------	---------------------------------	---------	----------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,268	1,152	△ 116	1,028	1,028	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	540	339	△ 201	300	300		
	その他			0				
	一般財源	728	813	85	728	728		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	21050	平和推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなで作る持続可能なまち	根拠計画	市長公約	本市の発展の基礎となる「平和」の重要性を改めて認識する機会を充実し、平和に関する意識の高揚を図ります
	款			2	総務費	分野		6	協働、行政				
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線 2396	目	項	1	総務管理費	基本施策	2	交流	H27実施計画額	実施計画事業	平和推進事業	千円
				目	10	市民活動推進費		施策	3		平和への貢献		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・平和に関する意識の高揚を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・平和に関する啓発活動の実施
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・高山市平和の日制定							
成果面	算出根拠等	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
		目標値						
	実績(見込)							
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
達成率(%)								
算出根拠等	目標値							
	実績(見込)							
達成率(%)								
補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・平和の日関連事業の実施	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	戦後70年を踏まえた平和に対する意識の高揚を図る
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A)		4,000	1,156
	受益者1件当たり(円)	(A/B)		44	13
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)		91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市平和の日の啓発と平和シンポジウムの開催	要求のポイント	・高山市平和の日を周知するとともに、平和への意識を醸成する	事業実施の課題	・各種取組みを継続的に実施する必要がある
------	-------------------------	---------	-------------------------------	---------	----------------------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,000	1,156	△ 2,844	1,000	1,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	4,000	1,156	△ 2,844	1,000	1,000		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	61300	消費行政活動推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約	-
	種別			款	6	商工費		分野	5	基盤・安全			
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	商工費	基本施策	8	安全	H27実施計画額	千円		
				目	3	消費行政費		3	消費トラブルの防止				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・消費生活の安定と向上を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査 ・消費者行政活性化基金の活用		・商品量目立入調査 ・商品量目試買調査				
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
活動指標	消費生活相談件数	件	目標値	140	140	140	140
			実績(見込)	317	247	300	
算出根拠等			達成率(%)	226	176	214	
活動指標	出前講座件数	件	目標値	15	15	15	15
			実績(見込)	4	4	6	
算出根拠等			達成率(%)	27	27	40	
成果指標	出前講座参加者数	人	目標値	500	500	500	500
			実績(見込)	141	185	265	
算出根拠等			達成率(%)	28	37	53	
活動指標	商品量目立入検査	件	目標値	2	2	2	2
			実績(見込)	1	2	2	
算出根拠等			達成率(%)	50	100	100	
活動指標	立入検査実施店舗数	店	目標値	5	5	5	5
			実績(見込)	1	7	5	
算出根拠等			達成率(%)	20	140	100	
補足			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
--------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		・消費生活相談に関する窓口機能の強化の検討
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・消費生活の安定と向上を図る
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,110	1,717	1,954	2,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	23	19	21	22
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査 ・商品量目立入調査 ・商品量目試買調査	要求のポイント	・消費生活の安定と向上を図る	事業実施の課題
------	--	---------	----------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,954	2,000	46	1,946	1,946	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	1,081	1,079	△2	1,081	1,081		
	その他			0				
	一般財源	873	921	48	865	865		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	94100	社会教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画	市長公約	-
種別				款	9	教育費		分野	3	教育・文化	実施計画事業	社会教育推進事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費		基本施策	2	生涯学習	H27実施計画額	千円		
			2394	目	1	社会教育総務費		施策	3	学習成果の活用				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・社会教育の推進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・今後の社会教育のあるべき方向について引き続き検討する必要がある
--------------------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・協働のまちづくりの取り組みを踏まえた社会教育活動の推進体制の方針を決定	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・社会教育の推進を図る
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,109	2,267	2,974	4,086
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	23	25	32	45
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務	要求のポイント	・社会教育の推進を図る	事業実施の課題	・社会教育委員のあり方等について検討する必要がある
------	---------------------------	---------	-------------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,974	4,086	1,112	2,684	2,684	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,974	4,086	1,112	2,684	2,684		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	94110	市民憲章推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画		市長公約	-
	種別			款	9	教育費		分野	3	教育・文化	実施計画事業	市民憲章推進事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	2	生涯学習	H27実施計画額		千円		
		2397		目	1	社会教育総務費		施策	2		家庭や地域を大切にする意識の高揚			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山市民憲章の具現化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市民憲章推進協議会への支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・高山市民憲章推進協議会への支援							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	高山市民憲章推進協議会の会員団体数		団体	目標値	110	110	110	110
成果指標	算出根拠等			実績(見込)	109	108	107	
				達成率(%)	99	98	97	
成果指標	花いっぱい運動参加団体数		団体	目標値	140	140	140	140
	算出根拠等			実績(見込)	129	130	128	
成果指標				達成率(%)	92	93	91	
				目標値				
成果指標	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
成果指標				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
成果指標				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
補足				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・地域振興特別予算の終期を見据えた花いっぱい運動のあり方についての検討など、更なる具現化に向けて取り組む必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・地域振興特別予算の終期を見据えた花いっぱい運動のあり方についての方針の決定	
次年度の実施方針	○維持・改善	花いっぱい運動のあり方についての方針を踏まえた対応
	○維持・改善	
二次評価	・花いっぱい運動については、市全域での取り組み方針を明確にし、今後のあり方について検討する必要がある。	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,000	3,000	3,000	11,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	32	33	33	120
受益者	市民(4月1日現在)		(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市民憲章推進協議会への支援	要求のポイント	・市民憲章の具現化を図る	事業実施の課題
------	------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,000	11,000	8,000	10,000	10,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,000	11,000	8,000	10,000	10,000		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	94410	青少年健全育成事業費	予 算	会計	1	一般会計	政策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画		市長公約	・子どもからお年寄りまで全ての市民のみなさんが社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で人間力が向上できる取り組みを進めます。
	種別			款	9	教育費		分野	3		教育・文化	実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	2	生涯学習	H27実施計画額	千円			
				2393	目	4		女性青少年推進費	施策		2	家庭や地域を大切にす意識の高揚		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・青少年健全育成団体の支援等を通じて健全な青少年を育成する	概要	事業の実施 手法(手段)	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	青少年健全育成活動(市民参加型) (少年の主張、写真・図画展)	日	目標値 実績(見込)	4 4	4 4	4 4	4 4
活動指標	算出根拠等	少年の主張1日、写真・図画展3日	達成率(%)	100	100	100	
	子ども会リーダー研修会開催回数	回	目標値 実績(見込)	2 2	2 2	2 2	2 2
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
	青少年健全育成活動市民来場者 (少年の主張、写真・図画展)	人	目標値 実績(見込)	1,100 1,080	1,100 977	1,100 888	1,100 811
成果指標	算出根拠等	少年の主張300人、写真・図画展800人	達成率(%)	98	89	81	
	子ども会リーダー研修会参加者数	人	目標値 実績(見込)	300 263	300 227	300 300	300 300
補足	算出根拠等		達成率(%)	88	76	100	
			目標値 実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・青少年健全育成団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H26対応状況	・青少年健全育成団体等全市的な組織に対する支援のあり方等についての検討	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大	・青少年健全育成団体等全市的な組織に対する支援のあり方等についての検討結果を踏まえた対応
	縮小	
	○維持・改善 拡大	
	縮小	
二次評価	・青少年健全育成団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等について方向性を出す必要がある。	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,781	2,950	2,870	2,615
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	30	32	31	29
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援	要求のポイント	・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	--------------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,870	2,615	△255	2,640	2,640	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	2,870	2,615	△255	2,640	2,640		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	94415	女性団体育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市長公約	・子どもからお年寄りまで全ての市民のみなさんが社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で人間力が向上できる取り組みを進めます
	種別			9	教育費	分野		6	協働・行政				
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	基本施策	1	協働	H27実施計画額	実施計画事業	女性団体育成事業	千円
	2393	目		4	女性青少年推進費	施策		5	男女共同参画社会の実現				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	女性市民(20歳以上の女性)	どうしたいのか(意図)	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・女性団体の活動に対する支援
	対象者数	39,615 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・女性団体の活動に対する支援							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	地域交流を目的とした研修会の開催		回	目標値	5	5	2	2
算出根拠等				実績(見込)	5	5	2	
				達成率(%)	100	100	100	
成果面				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	・女性団体の活動に対する支援のあり方等についての検討	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・女性団体の活動に対する支援のあり方等についての検討結果を踏まえた対応
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 418	460	550	184
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 10	12	14	5
受益者	20歳以上の女性	(B) 40,079	39,758	39,615	39,615

5 予算編成(Action2)

事業内容	・女性団体の活動に対する支援	要求のポイント	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図る	事業実施の課題
------	----------------	---------	---	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	550	184	△ 366	190	190	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	550	184	△ 366	190	190		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	94910	家庭教育充実事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画	市長公約	-
	種別			款	9	教育費		分野	3	教育・文化		実施計画事業		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育	基本施策	2	生涯学習	H27実施計画額	千円			
	2394			目	9	生涯学習推進費		2	家庭や地域を大切にする意識の高揚					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する	概要	事業の実施手法(手段)	・家庭教育講座の開催
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	・家庭教育講座の開催							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	家庭教育充実事業の実施回数	算出根拠等	回	目標値	360	360	360	360
実績(見込)				276	343	360		
成果指標	家庭教育充実事業の参加人数		人	目標値	24,000	24,000	37,000	37,000
	算出根拠等			実績(見込)	24,183	37,563	37,000	
成果面				達成率(%)	77	95	100	
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における分析・評価で明らかになった課題	・家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について引き続き検討する必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		・家庭教育のあり方についての検討(地域づくり型生涯学習のあり方についての検討とあわせて)
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・家庭教育のあり方についての検討を踏まえた対応
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,835	1,854	2,215	2,229
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 20	20	24	24
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・家庭教育講座の開催 ・高山市PTA連合会の活動に対する助成	要求のポイント	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する ・PTAが行う地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	--	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,215	2,229	14	1,760	1,760	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,215	2,229	14	1,760	1,760		